



HP PageWide Industrialは、Harlequin RIP®で印刷の基準を引き上げました: HPはインクジェット印刷機製造における世界的リーダーであり、HPは常に限界を押し上げ、顧客に最高レベルの品質とパフォーマンスを提供するための新基準を提供しています。Harlequin RIPはこれに関して重要な役割を果たしています。

自明の選択

HPが2008年に産業用インクジェット市場向けの印刷機を開発するためにPageWide Industrial部門を設立したとき、Harlequin RIPはデジタルフロントエンドの中核で使用するための自明の選択でした。

HPのワールドワイドワークフロー製品マーケティングマネージャーであるTom Boumanは、この選択に関して次のように述べています。「PageWide Industrialに配属されたHPソフトウェアエンジニアは、HP Indigoで数年間、フォトブック印刷用のデジタル印刷機をドライブするためにHarlequin RIPを使用してきました。彼らはこの製品に精通しており、高品質と高速性において実績があり、信頼できるソリューションであることを知っていました。産業用インクジェット部門は、インクジェットで新しいレベルの速度とパフォーマンスを実現することを目指しておりましたが、Harlequin でそれが達成できることに疑いの余地はありませんでした。」

キーとなる事実

- Harlequinは、20インチから110インチまでの産業用インクジェット用のPageWide Tシリーズ印刷機の全て、HP Indigoの商用、ラベル、パッケージ印刷機の全て、そしてHP Scitex C500段ボールポストプリント印刷機をドライブしています。
- HP PageWide Industrialの印刷機アプリケーションには、ダイレクトメール、出版、商業、そして段ボールが含まれています。
- T1190印刷機は、今日の市場で最も生産性の高いデジタルパッケージ用の印刷機です。Harlequin RIPによってドライブされ、エンジン速度に追従するためには毎秒約45GBでのラスタデータ生成が必要となります。Harlequin RIPは、最大1,000フィート/分の線形印刷速度、最大551,000平方フィートまたは51,206平方メートル/時の速度でラスタデータを生成できます。

Harlequin RIPは、またいくつかの重要な機能も提供します。

スケーラビリティ

HP PageWide Industrialは、産業用インクジェット印刷からの要求を満たすためにスケーラブルで高速なRIPを探していました。HPのスケーラブルプリントヘッドテクノロジーは、印刷機構成の幅広いファミリーを構築するために、さらには既存のプラットフォームを置き換えるのではなくアップグレードするという哲学を実現するために最適でした。HarlequinスケーラブルRIPは、最小限の開発労力で初期実装がおこなえ、これらの高品質で非常に堅牢なソリューションをより迅速に市場に投入するために、RIPサーバー構成の完全なレンジを提供しました。



HP PageWide Industrial 印刷機のアプリケーションには、ダイレクトメール、トランザクション、出版、新聞が含まれています。

高速バリエーションデータ処理

ダイレクトメールとトランザクション印刷では常にバリエーションデータに大きく依存してきましたが、出版、商業印刷、およびパッケージのセグメントでも、バージョン印刷、ショートラン、およびパーソナライズ印刷への要望が高まるにつれて、より多くのバリエーションデータを使用する傾向にあります。一部のアプリケーションでは、セキュリティラッキング、グレーマーケット保護、および偽造防止のために、各々の出力に一意となるIDコードを追加しています。HarlequinのVariData機能は、パフォーマンスに影響を与えずにバリエーションデータを含むPDFファイルの処理時間を短縮するために非常に重要



T-Series の印刷機は、茶色の段ボール箱からプレミアムデザインのパッケージまで、段ボールで高品質の出力を保証します。

です。Tomは次のように述べています。「当初は、データを作成する方法の微妙な違いにより、または透明効果などの機能の使用により、印刷処理速度を低下させていました。その後、RIPデザインは改良され、ファイル構造に起因する多くの問題に対する影響度合いは低くなりました。またユーザーは高速印刷用のファイルを作成するための教育を受けています。事実、当社は、印刷処理を低下させないバリエーションデータ用のPDFファイルを作成する方法について、Global Graphicsが発行するガイドで貢献してまいりました。このような出版物は、長年にわたり多くのパフォーマンス問題を解決するのに役立っていることがわかっています。」

最高の色

「優れたカラーマネジメントツールも我々の市場では非常に重要です」とTomは続けます。「正確なブランドカラーエミュレーションと高品質な画像再現性が実現できることを確実にする必要があります。HarlequinColorPro機能がこれを保証しています。」



HP PageWide T490HD

絶えず拡大しています

Harlequin RIPを導入して以来、当社は市場の発展に伴い増え続ける顧客要求に応えるために事業を拡大してまいりました。「我々は常にGlobal Graphics Softwareチームと良好な関係を構築しており、速度と品質の両面で最高のパフォーマンスを提供し続けるために、長年にわたり緊密に協業してきました」とTomは付け加えます。

現在、Harlequin RIP Coreは、すべてのPage Wide Tシリーズ印刷機の中核技術であり、HP Production Elite Print Serverデジタルフロントエンドをドライブしています。印刷機は、商用印刷用の20インチから、大量の段ボールプリプリント用の大型110インチ(T1100シリーズ)印刷機まで、パフォーマンスと品質の基準を設定する真にスケーラブルなソリューションを提供します。

“我々は常に業界で最高のパフォーマンスを提供してきました。- 我々は常に自身を追い込み続けており、HarlequinはHPのためにそれを可能にしています。”

バージョンング印刷、ショートラン、およびパーソナライズ印刷への要望が高まるにつれて、より多くのバリエーションデータを使用する傾向にあります。



HP PAGEWIDE INDUSTRIALについて

HP Inc. (NYSE:HPQ)は、1939年にカリフォルニア州パロアルトのガレージでBill HewlettとDave Packardによって創立されたことで有名であり、その後HPは新しい破壊的なテクノロジーの革新を続けてきました。サーマルインクジェットの開発は1978年に始まり、Think Jet印刷機は1984年に発表されました。インクジェットは進化を続け、スケーラブルなプリントヘッドが開発され、drupa2008で最初のHP Inkjet Web Pressが発表されました。

垂直統合戦略は、印刷ソリューションのあらゆる側面でイノベーションを促進します。HP PageWide Web Pressの複数のコンポーネント（Webトランスポート、プリントヘッド、画像処理、ソフトウェア、RIPサーバー、インク、ドライヤー、メディア）が同時に開発され、可能な限り最高の総合的なソリューションであることを保証しています。規模の経済性（スケールメリット）、アップグレード可能性、より長い資産寿命、および交換コストの削減により、確かな投資収益率を提供します。

今日、HP Page Wide Industrialは、産業用印刷物製造プロバイダー向けの高性能、オフセット品質のインクジェットシステムおよびワークフローソリューションのリーダーです。アプリケーションには、一般的な商業印刷、ダイレクトメール、トランザクションおよびトランスプロモ、段ボール、およびオンデマンド印刷の本の作成が含まれます。単純なオフセットの代替から最も複雑なバリアブルデータコンテンツまでスケーラブルなこれらの印刷機は、創業以来、現在6,000億ページを超えて印刷しています…そして成長しています。

<https://www.hp.com/us-en/industrial-digital-presses.html>
and growing.

<https://www.hp.com/us-en/industrial-digital-presses.html>



HARLEQUIN®rip™

www.globalgraphics.com

Global Graphics Software Inc.
5996 Clark Center Avenue
Sarasota, FL 34238
United States of America
電話: +1 (941)925-1303

Global Graphics Software Ltd
Building 2030
Cambourne Business Park
Cambourne, Cambridge
CB23 6DW UK
電話: +44 (0)1954 283100

グローバルグラフィックス株式会社
〒100-0014
東京都千代田区永田町2-17-17
アイオス永田町610
電話: 03-6273-3198